

◆エントランスホール

<陶磁>

藤本能道	草白釉色絵水辺小禽図面取壺
辻 清明	信楽合子
岡野法世	信楽自然釉壺
吉田 明	三島角水指
	三島万年壺
大平和正	自然釉水器
飯能焼	筒描梅樹文壺

<金工芸>

大角幸枝	南鐮水指「涼風」
------	----------

<絵画>

棟方志功	山恩女の柵	47.0×33.5	木版画
三岸好太郎	道化	F3	水彩
鳥海青児	回教寺院のある広場	P10	油彩
伊原宇三郎	顔	F4	油彩

<彫刻> 関 頑亭

胎蔵	高 104.0	木心乾漆
----	---------	------

◆第1展示室

—新宿中村屋ゆかりの作家作品を中心として—

<彫刻>

荻原守衛(碌山)	女	高 98.3	ブロンズ
中原悌二郎	若きカフカス人	高 42.0	ブロンズ
高村光太郎	手	高 37.0	ブロンズ

<絵画>

中村 彝	裸婦立像	M0	油彩
	巖	P12	油彩
鶴田吾郎	海(岩)	54.5×73.7	パステル
曾宮一念	静物(洋梨)	M8	油彩

—たましんコレクション代表作品—

<彫刻>

今城國忠	茫洋	高 155.0	木彫
山崎 寛	みちしるべⅡ	高 112.0	木彫(樟)
関 頑亭	阿(狛犬)	高 80.5	脱活乾漆
中国・山東省	二尊仏(東魏時代磨崖仏)	高 46.5	石彫

<絵画>

中川一政	向日葵	M25	油彩
荻須高德	ルシアン	F20	油彩
須田国太郎	薔薇	F10	油彩
川口軌外	花	F10	油彩
佐伯米子	バラ	F8	油彩
河野通勢	乙女つばき	F4	油彩
前田寛治	海	F2	油彩
石川寅治	バラ	F4	油彩
伊原宇三郎	フランス風景モンマルトル	F8	油彩
	女	29.5×21.5	コンテ

◆第2展示室

近代美術の流れ —明治の絵画—

<絵画>

浅井 忠	収穫	[明治23年頃]	F5	油彩
	奥多摩氷川村		20.9×18.1	水彩
	半島風景	[明治19年頃]	22.5×43.5	水彩
	掃除馬車(パリ風俗)	[明治34年]	22.0×31.4	水彩
河合新蔵	水辺風景		P10	油彩
児島虎次郎	裸婦半身図	[明治35~37年頃]	P12	油彩
三宅克己	初夏の叢林		F6	水彩
中沢弘光	琵琶湖畔水郷		30.5×39.6	墨彩
平木政次	駿河岩淵にて	[明治28年]	F30	油彩
鹿子木孟郎	公園にて		M8	水彩
	裸女		F8	油彩
金山平三	団欒	[大正1年]	23.9×30.7	水彩

<彫刻>

アリストイード・マイヨール	トルソー	ブロンズ
オーギュスト・ロダン	カレーの市民(第一試作品)	ブロンズ

◆倉田三郎記念室

—倉田三郎 スペインを描く—

パルマ	カフェテリアにて	13.0×18.6	コンテ
	家々の眺め	14.5×20.7	コンテ・水彩
	街並み	14.6×20.8	コンテ・水彩
	マヨルカの通り	15.9×21.2	コンテ・水彩
	教会	15.9×21.3	コンテ・水彩
	ホテルベイバールにて	22.6×33.0	コンテ・水彩
	海岸通り	20.3×28.1	コンテ・水彩
	テントのある海岸風景	17.9×24.1	コンテ
	マヨルカの港	17.9×24.3	コンテ
	船着き場	22.8×33.1	コンテ
	石垣のある道	15.9×31.4	コンテ・水彩
インチャ	民家	15.9×21.3	コンテ
バルセロナ	闘牛Ⅰ	20.4×29.3	コンテ
	闘牛Ⅱ	18.0×24.1	コンテ
	闘牛Ⅲ	13.1×23.9	コンテ
	ピカソ美術館近くで	36.3×25.6	コンテ
トレド	谷間の橋	19.1×23.7	コンテ・水彩
	民家	19.1×24.8	コンテ・水彩
	街の風景Ⅰ	24.2×34.5	コンテ・水彩
	街の風景Ⅱ	17.6×24.3	コンテ・水彩